

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
—	学長	クリバヤシ スミオ 栗林 澄夫 <平成26年4月>		文学修士		大阪教育大学 学長 (平成26.4～令和4.3)

教 員 の 氏 名 の 等													
（教育学研究科 高度教育支援開発専攻）													
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担 単 位 数	当 年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する 週当たり平均 日数
1	専	教授	アカキ トヨ 赤木 登代 <令和3年4月>		博士(文 学)		外国語と日本語の対照研究Ⅳ(独語) ヨーロッパ言語文化実践演習A 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 2前 1前 2前 2前 2後		2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平25.4)	5日
2	専	教授	アシノ リュウイチ 芦野 隆一 <令和3年4月>		理学博士		数理学教育特論※ 数理学教育特論演習※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 データ解析のための数学概論※ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 2後 1前 2前 1前 1前 1後 2前 2後		0.4 0.4 2 2 0.4 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1	教授 (平17.4)	5日
3	専	教授	アダチ トモコ 安達 智子 <令和3年4月>		博士(教 育学)		産業・労働分野に関する理論と支援の展開Ⅰ【隔年】 産業・労働分野に関する理論と支援の展開Ⅱ【隔年】 地域教育とキャリア形成 プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 1前 1後 1前 1後 2前 2後		1 1 2 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1 1	教授 (令2.4)	5日
4	専	教授	イクタ ヤスシ 生田 泰志 <令和3年4月>		博士(人 間・環 境学)		地域・学校におけるスポーツ実践の理論と方法Ⅰ スポーツ実践の課題解決のための実践研究Ⅰ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 1後 1前 1後 2前 2後		2 2 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平27.4)	5日
5	専	教授	イシバン ノリトシ 石橋 紀俊 <令和3年4月>		修士(文 学)※		現代文教育の理論と実践 日本近代文学実践演習 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1後 2前 1前 2前 2前 2後		2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平26.4)	5日
6	専	教授	イシバン マサヒロ 石橋 正浩 <令和3年4月>		修士(人 間科 学)※		心理的アセスメントに関する理論と実践Ⅰ 心理的アセスメントに関する理論と実践Ⅱ 心理支援に関する理論と実践※ 心の健康教育に関する理論と実践Ⅰ【隔年】 心理実践実習ⅠB 心理実践実習ⅠC 心理実践実習ⅠD 心理実践実習ⅡA 心理実践実習ⅡB 心理実践実習ⅡC 心理実践実習ⅡD 心理実践実習ⅠA 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 2前 2前 1後 1通 1前 1後 2通 2通 2前 2後 1通 2前 2後		1 1 0.4 1 2 1 1 3 3 1 1 3 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	教授 (平30.4)	5日
7	専	教授	ウヅワ タクトシ 鶴澤 武俊 <令和3年4月>		博士(理 学)		生涯学習としての自然科学(生命・地学分野)※ 自然科学教育特論演習(生命・地学分野)※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 2後 1前 2前 2前 2前 2後		0.7 0.9 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1	教授 (令2.4)	5日
8	専	教授	ウスタ トモコ 確田 智子 <令和3年4月>		博士(学 術)		地域・学校における生活環境学教育の理論と方法Ⅰ 生活環境学の課題解決のための実践研究Ⅰ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 1後 1前 1後 2前 2後		2 2 0.4 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平22.4)	5日
9	専	教授	オノ ミツヤス 小野 恭靖 <令和3年4月>		博士(文 学)		古文教育の理論と実践 日本古典文学実践演習 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1後 2前 1前 2前 2前 2後		2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平17.12)	5日
10	専	教授	カメイ ハジメ 亀井 一 <令和3年4月>		文学修士		国際比較文化論 国際知識文化実践演習 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1後 2前 1前 2前 2前 2後		2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平24.4)	5日
11	専	教授	カワゴエ タケシ 川越 毅 <令和3年4月>		博士(理 学)		自然科学教育特論(物理・化学分野)※ 自然科学教育特論演習(物理・化学分野)※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 2後 2前 2後		0.4 0.4 2 2	1 1 1 1	教授 (平22.4)	5日

調査番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配年	当次	担当単位数	年間講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に就任する平均日
12	専	教授	キタガワ フミオ 北川 文雄 <令和3年4月>		教育学修士		地域音楽教育支援研究※ 音楽教育支援力高度化演習G プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	2前 1前 1前 1後 2前 2後	0.8 2 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平24.4)	5日	
13	専	教授	タボノ コウジ 久保菜 公二 <令和3年4月>		博士(理学)		生涯学習としての自然科学(物理・化学分野)※ 自然科学教育特論演習(物理・化学分野)※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 課題研究I 課題研究II	1前 2後 1前 2前 2前 2後	0.5 0.4 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平26.4)	5日	
14	専	教授	クマシロ オサム 神代 修 <令和3年4月>		大学		地域音楽教育支援研究※ 音楽教育支援力高度化演習D プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	2前 1前 1前 1後 2前 2後	1.2 2 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平30.4)	5日	
15	専	教授	コニシ ヒロユキ 小西 啓之 <令和3年4月>		博士(理学)		生涯学習としての自然科学(生命・地学分野)※ 自然科学教育特論演習(生命・地学分野)※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 課題研究I 課題研究II	1前 2後 1前 2前 2前 2後	0.6 1.1 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平23.4)	5日	
16	専	教授	サトウ カズヨシ 佐藤 一好 <令和3年4月>		文学修士		漢文教育の理論と実践 日中古典言語文化実践演習 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究I 課題研究II	1後 2前 1前 2前 2前 2後	2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平21.4)	5日	
17	専	教授	シメダ タカシ ト田 隆嗣 <令和3年4月>		文学博士		音楽文化教育の理論と実践 国際音楽文化実践演習 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究I 課題研究II	1後 2前 1前 2前 2前 2後	2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平23.4)	5日	
18	専	教授	スズキ ゴウ 鈴木 剛 <令和3年4月>		博士(農学)		生涯学習としての自然科学(生命・地学分野)※ 自然科学教育特論(生命・地学分野)※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 課題研究I 課題研究II	1前 2前 1前 2前 2前 2後	0.7 0.8 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平26.4)	5日	
19	専	教授	センジュウ マチコ 千住 真智子 <令和3年4月>		体育学修士		地域・学校におけるスポーツ実践の理論と方法III スポーツ実践の課題解決のための実践研究III プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	1前 1後 1前 1後 2前 2後	2 2 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平24.4)	5日	
20	専	教授	タカヤマ シン 高山 新 <令和3年4月>		商学修士※		現代社会教育の理論と実践 国際現代社会文化実践演習 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究I 課題研究II	1後 2前 1前 2前 2前 2後	2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平17.10)	5日	
21	専	教授	タケ イチロウ 滝 一郎 <令和3年4月>		博士(文学)		芸術文化教育の理論と実践 ヨーロッパ芸術文化実践演習 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究I 課題研究II	1後 2前 1前 2前 2前 2後	2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平21.4)	5日	
22	専	教授	タニ ケイタ 谷 敬太 <令和3年4月>		理学博士		生涯学習としての自然科学(物理・化学分野)※ 自然科学教育特論(物理・化学分野)※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 課題研究I 課題研究II	1前 2前 1前 2前 2前 2後	0.5 0.4 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平18.11)	5日	
23	専	教授	タマイ ヒロコ 玉井 裕子 <令和3年4月>		教育学修士		音楽教育支援力高度化演習F プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	1前 1前 1後 2前 2後	2 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1	教授 (平28.4)	5日	
24	専	教授	ツジノカ ツヨシ 辻岡 強 <令和3年4月>		博士(工学)		現代的教育研究方法演習※ 生涯学習としての自然科学(物理・化学分野)※ 自然科学教育特論(物理・化学分野)※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	1後 1前 2前 1前 2前 1前 1後 2前 2後	1 0.6 0.4 2 2 2 0.4 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1	教授 (平15.4)	5日	

調査番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配年	当次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に就任する平均日
25	専	教授	デアイ ヤスヒロ 出相 泰裕 <令和3年4月>		文学修士※		現代社会の動向と教育協働※ 学習支援特論 生涯学習推進行政の動向 地域教育実践演習 プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 1後 1前 2前 1前 1後 2前 2後		0.9 2 2 2 0.4 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1	教授 (平30.4)	5日
26	専	教授	ナガイ ユミコ 永井 由美子 <令和3年4月>		博士(医学)		地域・学校における健康科学教育の理論と方法Ⅱ 健康科学の課題解決のための実践研究Ⅱ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 1後 1前 1後 2前 2後		2 2 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平24.4)	5日
27	専	教授	ナカツカサ ハルユキ 中務 晴之 <令和3年4月>		芸術学修士		地域音楽教育支援研究※ 音楽教育支援力高度化演習C プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 1前 1後 1前 1後 2前 2後		1.2 2 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1 1	教授 (平21.4)	5日
28	専	教授	ヒラギ アキラ 平木 彰 <令和3年4月>		博士(理学)		数理解科学教育特論※ 数理解科学教育特論演習※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 データ解析のための数学概論※ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 2後 1前 2前 2後 1前 1後 1前 1後 2前 2後		0.5 0.5 2 2 0.4 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	教授 (平26.4)	5日
29	専	教授	フジタ オサム 藤田 修 <令和3年4月>		博士(工学)		教育イノベーション概論 情報科学教育特論※ 情報科学教育特論演習※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 人工知能概論 先端技術の教育展開と教育データ分析演習 プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 2後 1前 2前 2後 1後 1後 1前 1後 2前 2後		0.7 0.7 2 2 2 2 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	教授 (平25.4)	5日
30	専	教授	フジタ ダイスケ 藤田 大輔 <令和3年4月>		医学博士		地域・学校における安全科学教育の理論と方法Ⅰ 安全科学の課題解決のための実践研究Ⅰ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 1後 1前 1後 2前 2後		2 2 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平16.10)	5日
31	専	教授	マチガシラ ヨシロウ 町頭 義朗 <令和3年4月>		博士(数理学)		和算に学ぶ日本型数学教育 生涯学習としての数理解科学 数理解科学特論※ 数理解科学特論演習※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 データ解析のための数学概論※ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 1前 2前 2前 1前 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後		2 2 1.1 0.6 0.6 2 2 0.4 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	教授 (平26.4)	5日
32	専	教授	マツモト テツヤ 松本 鉄也 <令和3年4月>		博士(医学)		地域・学校における健康科学教育の理論と方法Ⅰ 健康科学の課題解決のための実践研究Ⅰ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 1後 1前 1後 2前 2後		2 2 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平23.4)	5日
33	専	教授	マツモト マスミ 松本 マスミ <令和3年4月>		文学修士		外国語と日本語の対照研究Ⅰ(英語) 外国語教育の理論と実践 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 1後 1前 2前 2前 2後		2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平14.4)	5日
34	専	教授	モリオカ タツシ 森岡 達史 <令和3年4月>		博士(理学)		数理解科学教育特論※ 数理解科学教育特論演習※ データ解析のための数学概論※ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 2後 1前 1前 1後 2前 2後		0.5 0.5 0.4 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1 1	教授 (平26.4)	5日
35	専	教授	モリモト アキラ 守本 晃 <令和3年4月>		理学修士		生涯学習としての情報科学※ 情報科学教育特論※ 情報科学教育特論演習※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 データ解析のための数学概論※ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 2前 2後 2前 2前 1前 1前 1後 2前 2後		1.1 0.7 0.7 2 2 0.4 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	教授 (平28.4)	5日

調査番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配年	当次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に就任する平均週日
36	専	教授	ヨシダ マサユキ 吉田 雅行 <令和3年4月>		体育学修士		地域・学校におけるスポーツ実践の理論と方法Ⅱ スポーツ実践の課題解決のための実践研究Ⅱ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 1後 1前 1後 2前 2後		2 2 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平16.4)	5日
37	専	教授	ワタナベ アキコ 渡邊 昭子 <令和3年4月>		修士(文学)※		歴史教育の理論と実践 国際歴史文化実践演習 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1後 2前 1前 2前 2前 2後		2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平31.4)	5日
38	専	教授	アラサキ クニヒロ 新崎 国広 <令和3年4月>		修士(学術)		現代社会の動向と教育協働※ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 1前 1後 2前 2後		0.8 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1	特任教授 (令2.4)	5日
39	専	教授	イナガキ タクマ 稲垣 琢磨 <令和3年4月>		芸術学修士		音楽教育支援力高度化演習E プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 1前 1後 2前 2後		2 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1	特任教授 (令2.4)	5日
40	専	教授	シモムラ コウイチ 下村 陽一 <令和3年4月>		教育学修士		心理支援に関する理論と実践※ 家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践Ⅰ【隔年】 家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践Ⅱ【隔年】 心理実践実習ⅠB 心理実践実習ⅠC 心理実践実習ⅠD 心理実践実習ⅡA 心理実践実習ⅡB 心理実践実習ⅡC 心理実践実習ⅡD 心理実践実習ⅠA 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 1後 1後 1通 1通 1後 2通 2通 2前 2前 2後 1通 2前 2後		0.4 1 1 2 1 1 3 3 1 1 3 1 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	特任教授 (平31.4)	5日
41	専	准教授	イスイ ヨウコ 乾 陽子 <令和3年4月>		博士(理学)		自然科学教育特論(生命・地学分野)※ 自然科学教育特論演習(生命・地学分野)※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 2後 1前 2前 2前 2後		1 0.9 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	准教授 (平24.4)	5日
42	専	准教授	イノウエ ナオコ 井上 直子 <令和3年4月>		博士(文学)		外国語と日本語の対照研究Ⅲ(仏語) ヨーロッパ言語文化実践演習B 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 2前 1前 2前 2前 2後		2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	准教授 (平19.4)	5日
43	専	准教授	イワキリ マサヒロ 岩切 昌宏 <令和3年4月>		大学		保健医療分野に関する理論と支援の展開Ⅰ 保健医療分野に関する理論と支援の展開Ⅱ 心理支援に関する理論と実践※ 心理実践実習ⅠB 心理実践実習ⅠC 心理実践実習ⅠD 心理実践実習ⅡA 心理実践実習ⅡB 心理実践実習ⅡC 心理実践実習ⅡD 心理実践実習ⅠA 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 1前 2前 1通 1前 1後 2通 2通 2前 2後 1通 2前 2後		1 1 0.4 2 1 3 3 1 1 3 1 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	准教授 (平19.4)	5日
44	専	准教授	エトウ リョウ 江藤 亮 <令和3年4月>		修士(デザイン学)		地域美術教育支援研究※ 美術教育支援力高度化演習※ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 1後 1前 1後 2前 2後		0.7 1.4 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1	准教授 (平19.4)	5日
45	専	准教授	エノキ タイスケ 榎本 泰介 <令和3年4月>		博士(学術)		現代的教育研究方法演習※ 地域・学校における健康科学教育の理論と方法Ⅲ 健康科学の課題解決のための実践研究Ⅲ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後		0.9 2 2 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1 1	准教授 (平26.4)	5日
46	専	准教授	オカモト マコ 岡本 麻子 <令和3年4月>		大学		音楽教育支援力高度化演習A プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 1前 1後 2前 2後		2 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1	准教授(平27.4)	5日
47	専	准教授	キワタ ヒロヒト 喜綿 洋人 <令和3年4月>		博士(理学)		生涯学習としての自然科学(物理・化学分野)※ 自然科学教育特論演習(物理・化学分野)※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 2後 1前 2前 2前 2後		0.4 0.4 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	准教授 (平19.4)	5日

調査番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配年	当次	担当単位数	年間講数	現職(就任年月)	申請に係る大学の職務に就任する平均週当たり日数
48	専	准教授	ギンズバーグ ジェイソン ロバート GINSBERG JASON ROBERT <令和3年4月>		Doctor of Philosophy (米国)		日本語構造論 自然言語処理実践演習 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究 I 課題研究 II	1後 2前 1前 2前 2前 2後	2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1		准教授 (平25.4)	5日
49	専	准教授	クシダ カズマサ 串田 一雅 <令和3年4月>		博士(工学)		自然科学教育特論(物理・化学分野) ※ 自然科学教育特論演習(物理・化学分野) ※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 課題研究 I 課題研究 II	2前 2後 1前 2前 2前 2後	0.4 0.4 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1		准教授 (平19.11)	5日
50	専	准教授	クシビキ ユキコ 櫛引 祐希子 <令和3年4月>		博士(文学)		日本語教育の理論と実践 ※ 社会言語学特論 日本語学実践演習 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究 I 課題研究 II	1前 1後 2前 1前 2前 2前 2後	1.2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1		准教授 (平30.10)	5日
51	専	准教授	ゴトウ ケンスケ 後藤 健介 <令和3年4月>		博士(工学)		地域・学校における安全教育的理論と方法 III 安全教育学の課題解決のための実践研究 III プロジェクト演習 A ※ プロジェクト演習 B ※ 課題研究 I 課題研究 II	1前 1後 1前 1後 1後 2前 2後	2 2 0.3 0.3 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1		准教授 (平26.4)	5日
52	専	准教授	ゴミョウ マコト 五明 真 <令和3年4月>		修士(美術)		地域美術教育支援研究 ※ 美術教育支援力高度化演習 ※ プロジェクト演習 A ※ プロジェクト演習 B ※ 課題研究 I 課題研究 II	2前 1後 1前 1後 1後 2前 2後	0.6 1.3 0.3 0.3 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1		准教授 (平19.11)	5日
53	専	准教授	タカクワ ヒロキ 高嶺 裕樹 <令和3年4月>		修士(教育学)		現代的教育研究方法演習 ※ 生涯学習施設・職員特論 プロジェクト演習 A ※ プロジェクト演習 B ※ 課題研究 I 課題研究 II	1後 1前 1前 1後 1後 2前 2後	0.9 2 0.3 0.3 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1		准教授 (平21.4)	5日
54	専	准教授	テラサカ アキコ 寺坂 明子 <令和3年4月>		博士(心理学)		現代社会の動向と教育協働 ※ 教育分野に関する理論と支援の展開 I 教育分野に関する理論と支援の展開 II 心理支援に関する理論と実践 ※ 心の健康教育に関する理論と実践 II 【隔年】 心理実践演習 I B 心理実践演習 I C 心理実践演習 I D 心理実践演習 II A 心理実践演習 II B 心理実践演習 II C 心理実践演習 II D 心理実践演習 I A 課題研究 I 課題研究 II	1前 1前 2前 1後 1通 1前 1後 1後 2通 2通 2前 2後 1通 1通 1前 1前 2前 2後	0.3 1 1 0.4 1 2 1 1 3 3 1 3 1 3 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		准教授 (平30.4)	5日
55	専	准教授	テラシマ ミドリ 寺島 みどり <令和3年4月>		修士(美術)		地域美術教育支援研究 ※ 美術教育支援力高度化演習 ※ プロジェクト演習 A ※ プロジェクト演習 B ※ 課題研究 I 課題研究 II	2前 1後 1前 1後 1後 2前 2後	0.7 1.3 0.3 0.3 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1		准教授 (平25.4)	5日
56	専	准教授	トヨサワ ジュンコ 豊沢 純子 <令和3年4月>		博士(心理学)		地域・学校における安全教育的理論と方法 II 安全教育学の課題解決のための実践研究 II プロジェクト演習 A プロジェクト演習 B 課題研究 I 課題研究 II	1前 1後 1前 1前 1後 2前 2後	2 2 0.3 0.3 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1		准教授 (平25.4)	5日
57	専	准教授	ナカノ トモヒロ 中野 知洋 <令和3年4月>		博士(文学)		外国語と日本語の対照研究 II (中国語) 日中近代言語文化実践演習 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究 I 課題研究 II	1前 2前 1前 2前 2前 2前 2後	2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1		准教授 (平19.4)	5日
58	専	准教授	ニシカワ ノリエ 西川 章江 <令和3年4月>		博士(農学)		地域・学校における生活環境学教育的理論と方法 II 生活環境学の課題解決のための実践研究 II プロジェクト演習 A ※ プロジェクト演習 B ※ 課題研究 I 課題研究 II	1前 1後 1前 1前 1後 2前 2後	2 2 0.3 0.3 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1		准教授 (平29.4)	5日
59	専	准教授	ブラウン ロバート サザボーン Brown Robert Sasborn <令和3年4月>		Master of Arts (英国)		英米言語文化教育の理論と実践 日英翻訳論実践演習 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究 I 課題研究 II	1後 2前 1前 2前 2前 2前 2後	2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1		准教授 (平19.4)	5日
60	専	准教授	ホリ カズシゲ 堀 一繁 <令和3年4月>		博士(工学)		自然科学教育特論(物理・化学分野) ※ 自然科学教育特論演習(物理・化学分野) ※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 課題研究 I 課題研究 II	2前 2後 1前 2前 2前 2後	0.4 0.4 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1		准教授 (平19.11)	5日

調査番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配年	当担単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に就任する平均日
61	専	准教授	ホリ マサコ 堀 真子 <令和3年4月>		博士(理学)		自然科学教育特論(生命・地学分野)※ 自然科学教育特論演習(生命・地学分野)※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 2後 1前 1後 2前 2後	0.8 0.9 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	准教授 (平27.4)	5日
62	専	准教授	マ ショウカ 馬 曉華 <令和3年4月>		博士(人文科学)		国際関係論 国際関係史実践演習 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1後 2前 1前 2前 2前 2後	2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	准教授 (平19.4)	5日
63	専	准教授	モチヅキ ヒサトシ 望月 久穂 <令和3年4月>		博士(工学)		生涯学習としての情報科学※ 情報科学教育特論※ 情報科学教育特論演習※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 データ分析のためのプログラミング 先端技術・データ活用演習 プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 2前 2後 1前 2前 1後 1後 1前 1後 2前 2後	0.9 0.6 0.6 2 2 2 2 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	准教授 (平19.11)	5日
64	専	准教授	ヤマハタ マコト 山畑 誠 <令和3年4月>		大学		地域音楽教育支援研究※ 音楽教育支援力高度化演習B プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 1前 1前 1後 2前 2後	0.8 2 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1	准教授 (平26.4)	5日
65	専	准教授	ヤマグチ マサヒロ 山口 正寛 <令和3年4月>		博士(学術)		福祉分野に関する理論と支援の展開Ⅰ 福祉分野に関する理論と支援の展開Ⅱ 心理支援に関する理論と実践※ 心理実践実習ⅠB 心理実践実習ⅠC 心理実践実習ⅠD 心理実践実習ⅡA 心理実践実習ⅡB 心理実践実習ⅡC 心理実践実習ⅡD 心理実践実習ⅠA 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1後 1後 2前 1通 1前 1後 2通 2通 2前 2後 1通 2前 2後	1 1 0.4 2 1 1 3 3 1 1 3 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	特任准教授 (R2.4)	5日
66	兼任	教授	イシカワ サトコ 石川 聡子 <令和3年4月>		博士(工学)		日本型教育システムの諸相※ 日本における教科の内容と指導法(理科)	1前 1前	0.4 2	1 1	教授 (平26.4)	—
67	兼任	教授	イノウエ ヒロフミ 井上 博文 <令和3年4月>		文学修士※		日本型教育システムの諸相※	1前	0.1	1	教授 (平14.4)	—
68	兼任	教授	オオモト クミコ 大本 久美子 <令和3年4月>		教育学修士		日本型教育システムの諸相※	1前	0.3	1	教授 (平29.4)	—
69	兼任	教授	ササキ ヤスシ 佐々木 靖 <令和3年4月>		大学		プロジェクト演習B	1後	2	1	教授 (平29.4)	—
70	兼任	教授	モロ コウキ 瀬尾 祐貴 <令和3年4月>		博士(理学)		日本型教材の開発と授業デザイン(数学)※	1後	1.1	1	教授 (平24.4)	—
71	兼任	教授	タムラ トモコ 田村 知子 <令和3年4月>		博士(教育学)		プロジェクト演習B	1後	2	1	教授 (平30.4)	—
72	兼任	教授	ナカヤ フミオ 仲矢 史雄 <令和3年4月>		博士(理学)		日本型教材の開発と授業デザイン(理科) 理科教材論	1後 2前	2 2	1 1	教授 (平31.4)	—
73	兼任	教授	ナルミ トモコ 成實 朋子 <令和3年4月>		修士(教育学)		日本型教育システムの諸相※	1前	0.1	1	教授 (平28.4)	—
74	兼任	教授	ミズノ ハルヒサ 水野 治久 <令和3年4月>		博士(心理学)		公認心理師と教師の協働的援助※	1前・後	1.4	2	教授 (平25.4)	—
75	兼任	教授	ヤナギモト トモコ 柳本 朋子 <令和3年4月>		博士(理学)		数学科教材論※	2前	0.9	1	教授 (平21.4)	—

調査番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配年	当次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
76	兼任	教授	ウエデ ヨシノリ 上出 吉則 <令和3年4月>		修士(学術)		日本における教科の内容と指導法(数学)	1前		2	1	特任教授(平31.4)	-
77	兼任	教授	ウメカワ ヤスジ 梅川 康治 <令和3年4月>		修士(学校教育学)		公認心理師と教師の協働的援助※	1前・後		1.4	2	特任教授(平31.4)	-
78	兼任	教授	オカダ コウジ 岡田 耕治 <令和3年4月>		大学		識字・成人基礎教育実践研究	1後		2	1	特任教授(令2.4)	-
79	兼任	教授	カキ ケイコ 柿 慶子 <令和3年4月>		修士(学校教育学)		公認心理師と教師の協働的援助※	1前・後		1.2	2	特任教授(平31.4)	-
80	兼任	准教授	イノウエ コウイチ 井上 功一 <令和3年4月>		修士(教育学)		日本型教育システムの諸相※	1前		0.3	1	准教授(平26.4)	-
81	兼任	准教授	カキモト トオル 垣本 徹 <令和3年4月>		大学		メディア・情報リテラシー特論 プロジェクト演習A プロジェクト演習B	1後 1前 1後		2 0.3 0.3	1 1 1	准教授(平29.4)	-
82	兼任	准教授	カトウ アヤコ 加藤 あや子 <令和3年4月>		大学		日本型教育システムの諸相※	1前		0.1	1	准教授(平20.4)	-
83	兼任	准教授	カネヒラ ヨシエ 兼平 佳枝 <令和3年4月>		博士(学校教育学)		日本型教育システムの諸相※	1前		0.3	1	准教授(平28.4)	-
84	兼任	准教授	サクマ アツシ 佐久間 敦史 <令和3年4月>		修士(教育学)		社会に開かれた教育課程の実践研究	1前		2	1	准教授(平20.4)	-
85	兼任	准教授	テラシマ コウスケ 寺嶋 浩介 <令和3年4月>		博士(情報学)		教育ポートフォリオとデータ	1前		2	1	准教授(平27.1)	-
86	兼任	准教授	トミナガ マサル 富永 雅 <令和3年4月>		博士(理学)		日本型教材の開発と授業デザイン(数学)※	1後		0.9	1	准教授(平24.4)	-
87	兼任	准教授	ナカハシ ミホ 中橋 美穂 <令和3年4月>		修士(教育学)		日本型教育システムの諸相※	1前		0.1	1	准教授(平22.4)	-
88	兼任	准教授	ニツヤマ カズキ 庭山 和貴 <令和3年4月>		博士(心理学)		学修評価とデータ	1後		2	1	准教授(令2.4)	-
89	兼任	准教授	ワタナベ ミカ 渡邊 美香 <令和3年4月>		博士(美術)		日本型教育システムの諸相※	1前		0.3	1	准教授(平26.4)	-
90	兼任	講師	オザキ タクローウ 尾崎 拓郎 <令和3年4月>		修士(学術)		日本型教育システムにおけるICT活用の方法	1後		2	1	講師(平30.4)	-
91	兼任	講師	ヨネザワ チアキ 米澤 千昌 <令和3年4月>		博士(日本語・日本文学)		JSLカリキュラムの理論と実践 日本語教育の理論と実践※ 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習	1前 1前 1前 2前		2 1.1 2 2	1 1 1 1	特任講師(R2.4)	-
92	兼任	講師	ハンバ ヨウコ 葉柴 陽子 <令和3年4月>		修士(教育学)		司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開【隔年】	1前・後		4	2	メディカルケア虎ノ門(平25.8)	-

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の出発点に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 の 等													
（教育学研究科 高度教育支援開発専攻）											柏原キャンパス		
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担 位 数	年 間 講 義 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する 週当たり平均 日数
1	専	教授	アカキ トヨ 赤木 登代 <令和3年4月>		博士(文学)		外国語と日本語の対照研究Ⅳ(独語) ヨーロッパ言語文化実践演習A 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 2前 1前 2前 2前 2後		2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平25.4)	5日
2	専	教授	アキノ リュウイチ 芦野 隆一 <令和3年4月>		理学博士		数理学教育特論※ 数理学教育特論演習※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 データ解析のための数学概論※ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 2後 1前 2前 1前 1前 1後 2前 2後	0.4 0.4 2 2 0.4 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1	教授 (平17.4)	5日	
3	専	教授	アダチ トモコ 安達 智子 <令和3年4月>		博士(教育学)		産業・労働分野に関する理論と支援の展開Ⅰ【隔年】 産業・労働分野に関する理論と支援の展開Ⅱ【隔年】 地域教育とキャリア形成 プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 1前 1後 1前 1前 1後 2前 2後	1 1 2 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1	教授 (令2.4)	5日	
5	専	教授	イシバシ ノリトシ 石橋 紀俊 <令和3年4月>		修士(文学)※		現代文教育の理論と実践 日本近代文学実践演習 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1後 2前 1前 2前 2前 2前 2後	2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1	教授 (平26.4)	5日	
6	専	教授	イシバシ マサヒロ 石橋 正浩 <令和3年4月>		修士(人間科学)※		心理的アセスメントに関する理論と実践Ⅰ 心理的アセスメントに関する理論と実践Ⅱ 心理支援に関する理論と実践※ 心の健康教育に関する理論と実践Ⅰ【隔年】 心理実践実習ⅠB 心理実践実習ⅠC 心理実践実習ⅠD 心理実践実習ⅡA 心理実践実習ⅡB 心理実践実習ⅡC 心理実践実習ⅡD 心理実践実習ⅠA 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 2前 2前 1後 1通 1前 1後 2通 2通 2前 2前 2後 1通 2前 2後	1 1 0.4 1 2 1 1 3 3 1 1 3 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	教授 (平30.4)	5日	
7	専	教授	ウザワ タケトシ 輪澤 武俊 <令和3年4月>		博士(理学)		生涯学習としての自然科学(生命・地学分野)※ 自然科学教育特論演習(生命・地学分野)※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 2後 1前 2前 2前 2後	0.7 0.9 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (令2.4)	5日	
9	専	教授	オノ ミツヤス 小野 恭靖 <令和3年4月>		博士(文学)		古文教育の理論と実践 日本古典文学実践演習 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1後 2前 1前 2前 2前 2後	2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平17.12)	5日	
10	専	教授	カメイ ハジメ 亀井 一 <令和3年4月>		文学修士		国際比較文化論 国際知識文化実践演習 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1後 2前 1前 2前 2前 2後	2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平24.4)	5日	
11	専	教授	カワゴエ タケン 川越 毅 <令和3年4月>		博士(理学)		自然科学教育特論(物理・化学分野)※ 自然科学教育特論演習(物理・化学分野)※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 2後 2前 2後	0.4 0.4 2 2	1 1 1 1	教授 (平22.4)	5日	
13	専	教授	クボノ コウジ 久保基 公二 <令和3年4月>		博士(理学)		生涯学習としての自然科学(物理・化学分野)※ 自然科学教育特論演習(物理・化学分野)※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 2後 1前 2前 2前 2後	0.5 0.4 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平26.4)	5日	
15	専	教授	コシニ ヒロユキ 小西 啓之 <令和3年4月>		博士(理学)		生涯学習としての自然科学(生命・地学分野)※ 自然科学教育特論演習(生命・地学分野)※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 2後 1前 2前 2前 2後	0.6 1.1 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平23.4)	5日	

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担 位 数	当 年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する平均 週当たり平均 日数
16	専	教授	サトウ カズヨシ 佐藤 一好 <令和3年4月>		文学修士		漢文教育の理論と実践 日中古典言語文化実践演習 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究 I 課題研究 II	1後 2前	2 2	1 1	1 1	教授 (平21.4)	5日
17	専	教授	シメダ タカシ ト田 隆嗣 <令和3年4月>		文学博士		音楽文化教育の理論と実践 国際音楽文化実践演習 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究 I 課題研究 II	1後 2前	2 2	1 1	1 1	教授 (平23.4)	5日
18	専	教授	スズキ ゴウ 鈴木 剛 <令和3年4月>		博士(農 学)		生涯学習としての自然科学(生命・地学分野)※ 自然科学教育特論(生命・地学分野)※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 課題研究 I 課題研究 II	1前 2前	0.7 0.8	1 1	1 1	教授 (平26.4)	5日
20	専	教授	タカヤマ シン 高山 新 <令和3年4月>		商学修士 ※		現代社会教育の理論と実践 国際現代社会文化実践演習 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究 I 課題研究 II	1後 2前	2 2	1 1	1 1	教授 (平17.10)	5日
21	専	教授	タキ イチロウ 滝 一郎 <令和3年4月>		博士(文 学)		芸術文化教育の理論と実践 ヨーロッパ芸術文化実践演習 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究 I 課題研究 II	1後 2前	2 2	1 1	1 1	教授 (平21.4)	5日
22	専	教授	タニ ケイタ 谷 敬太 <令和3年4月>		理学博士		生涯学習としての自然科学(物理・化学分野)※ 自然科学教育特論(物理・化学分野)※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 課題研究 I 課題研究 II	1前 2前	0.5 0.4	1 1	1 1	教授 (平18.11)	5日
24	専	教授	ツジオカ ツヨシ 辻岡 強 <令和3年4月>		博士(工 学)		現代的教育研究方法演習※ 生涯学習としての自然科学(物理・化学分野)※ 自然科学教育特論(物理・化学分野)※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究 I 課題研究 II	1後 1前 2前	1 0.6 0.4	1 1 1	1 1 1	教授 (平15.4)	5日
28	専	教授	ヒラギ アキラ 平木 彰 <令和3年4月>		博士(理 学)		数理科学教育特論※ 数理科学教育特論演習※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 データ解析のための数学概論※ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究 I 課題研究 II	2前 2後	0.5 0.5	1 1	1 1	教授 (平26.4)	5日
29	専	教授	フジタ オサム 藤田 修 <令和3年4月>		博士(工 学)		教育イノベーション概論 情報科学教育特論※ 情報科学教育特論演習※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 人工知能概論 先端技術の教育展開と教育データ分析演習 プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究 I 課題研究 II	2前 2後	2 0.7	1 1	1 1	教授 (平25.4)	5日
31	専	教授	マチガシラ ヨシロウ 町頭 義朗 <令和3年4月>		博士(数 理)		和算に学ぶ日本型数学教育 生涯学習としての数理科学 数学科教材論※ 数理科学教育特論※ 数理科学教育特論演習※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 データ解析のための数学概論※ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究 I 課題研究 II	2前 1前 2前	2 1.1 0.6	1 1 1	1 1 1	教授 (平26.4)	5日
33	専	教授	マツモト マスミ 松本 マスミ <令和3年4月>		文学修士		外国語と日本語の対照研究 I (英語) 外国語教育の理論と実践 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究 I 課題研究 II	1前 1後	2 2	1 1	1 1	教授 (平14.4)	5日

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担 単 位 数	当 年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する平均 日数
34	専	教授	モリオカ タツシ 森岡 達史 <令和3年4月>		博士(理 学)		数理解科学教育特論※ 数理解科学教育特論演習※ データ解析のための数学概論※ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 2後		0.5 0.5	1 1	教授 (平26.4)	5日
35	専	教授	モリモト アキラ 守本 晃 <令和3年4月>		理学修士		生涯学習としての情報科学※ 情報科学教育特論※ 情報科学教育特論演習※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 データ解析のための数学概論※ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 2前 2後		1.1 0.7 0.7	1 1 1	教授 (平28.4)	5日
37	専	教授	ワタナベ アキコ 渡邊 昭子 <令和3年4月>		修士(文 学)※		歴史教育の理論と実践 国際歴史文化実践演習 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1後 2前		2 2	1 1	教授 (平31.4)	5日
40	専	教授	シモムラ ヨウイチ 下村 陽一 <令和3年4月>		教育学修士		心理支援に関する理論と実践※ 家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践Ⅰ【隔年】 家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践Ⅱ【隔年】 心理実践実習ⅠB 心理実践実習ⅠC 心理実践実習ⅠD 心理実践実習ⅡA 心理実践実習ⅡB 心理実践実習ⅡC 心理実践実習ⅡD 心理実践実習ⅠA 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 1後 1通		0.4 1 1	1 1 1	特任教授 (平31.4)	5日
41	専	准教授	イヌイ ヨウコ 乾 陽子 <令和3年4月>		博士(理 学)		自然科学教育特論(生命・地学分野)※ 自然科学教育特論演習(生命・地学分野)※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 2後		1 0.9	1 1	准教授 (平24.4)	5日
42	専	准教授	イノウエ ナオコ 井上 直子 <令和3年4月>		博士(文 学)		外国語と日本語の対照研究Ⅲ(仏語) ヨーロッパ言語文化実践演習B 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 2前		2 2	1 1	准教授 (平19.4)	5日
43	専	准教授	イワキリ マサヒロ 岩切 昌宏 <令和3年4月>		大学		保健医療分野に関する理論と支援の展開Ⅰ 保健医療分野に関する理論と支援の展開Ⅱ 心理支援に関する理論と実践※ 心理実践実習ⅠB 心理実践実習ⅠC 心理実践実習ⅠD 心理実践実習ⅡA 心理実践実習ⅡB 心理実践実習ⅡC 心理実践実習ⅡD 心理実践実習ⅠA 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 1前 2前		1 1 0.4	1 1 1	准教授 (平19.4)	5日
47	専	准教授	キワタ ヒロヒト 喜綿 洋人 <令和3年4月>		博士(理 学)		生涯学習としての自然科学(物理・化学分野)※ 自然科学教育特論演習(物理・化学分野)※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 2後		0.4 0.4	1 1	准教授 (平19.4)	5日
48	専	准教授	ギンズバーグ ジェローム GINSBERG JASON ROBERT <令和3年4月>		Doctor of Philosophy (米国)		日本語構造論 自然言語処理実践演習 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1後 2前		2 2	1 1	准教授 (平25.4)	5日
49	専	准教授	クシダ カズマサ 串田 一雅 <令和3年4月>		博士(工 学)		自然科学教育特論(物理・化学分野)※ 自然科学教育特論演習(物理・化学分野)※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 2後		0.4 0.4	1 1	准教授 (平19.11)	5日
50	専	准教授	クシベキ ユキコ 櫛引 祐希子 <令和3年4月>		博士(文 学)		日本語教育の理論と実践※ 社会言語学特論 日本語学実践演習 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 1後		1.2 2	1 1	准教授 (平30.10)	5日

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担 単 位 数	当 年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する平均 週当たり平均 日数
72	兼任	教授	ナカヤ フミオ 仲矢 史雄 <令和3年4月>		博士(理 学)		日本型教材の開発と授業デザイン(理科) 理科教材論	1後 2前		2 2	1 1	教授 (平31.4)	-
73	兼任	教授	ナルミ トモコ 成實 朋子 <令和3年4月>		修士(教育 学)		日本型教育システムの諸相※	1前		0.1	1	教授 (平28.4)	-
74	兼任	教授	ミズノ ハルヒサ 水野 治久 <令和3年4月>		博士(心理 学)		公認心理師と教師の協働的援助※	1前・後		1.4	2	教授 (平25.4)	-
75	兼任	教授	ヤナギモト トモコ 柳本 朋子 <令和3年4月>		博士(理 学)		数学科教材論※	2前		0.9	1	教授 (平21.4)	-
76	兼任	教授	ウエダ ヨシノリ 上出 吉則 <令和3年4月>		修士(学 術)		日本における教科の内容と指導法(数学)	1前		2	1	特任教授 (平31.4)	-
77	兼任	教授	ウメカワ ケスジ 梅川 康治 <令和3年4月>		修士(学校 教育学)		公認心理師と教師の協働的援助※	1前・後		1.4	2	特任教授 (平31.4)	-
79	兼任	教授	カキ ケイコ 柿 慶子 <令和3年4月>		修士(学校 教育学)		公認心理師と教師の協働的援助※	1前・後		1.2	2	特任教授 (平31.4)	-
80	兼任	准教授	イノウエ コウイチ 井上 功一 <令和3年4月>		修士(教育 学)		日本型教育システムの諸相※	1前		0.3	1	准教授 (平26.4)	-
82	兼任	准教授	カトウ アヤコ 加藤 あや子 <令和3年4月>		大学		日本型教育システムの諸相※	1前		0.1	1	准教授 (平20.4)	-
83	兼任	准教授	カネヒラ ヨシエ 兼平 佳枝 <令和3年4月>		博士(学校 教育学)		日本型教育システムの諸相※	1前		0.3	1	准教授 (平28.4)	-
86	兼任	准教授	トミナガ マサル 富永 雅 <令和3年4月>		博士(理 学)		日本型教材の開発と授業デザイン(数学)※	1後		0.9	1	准教授 (平24.4)	-
87	兼任	准教授	ナカハシ ミホ 中橋 美穂 <令和3年4月>		修士(教育 学)		日本型教育システムの諸相※	1前		0.1	1	准教授 (平22.4)	-
89	兼任	准教授	ワタナベ ミカ 渡邊 美香 <令和3年4月>		博士(美 術)		日本型教育システムの諸相※	1前		0.3	1	准教授 (平26.4)	-
90	兼任	講師	オザキ タクロウ 尾崎 拓郎 <令和3年4月>		修士(学 術)		日本型教育システムにおけるICT活用の方法	1後		2	1	講師 (平30.4)	-
91	兼任	講師	ヨネギワ チアキ 米澤 千昌 <令和3年4月>		博士(日本 語・日本文 学)		JSLカリキュラムの理論と実践 日本語教育の理論と実践※ 国際協働教育実践演習 日本語教育支援実践演習	1前 1前 1前 2前		2 1.1 1 2	1 1 1 1	特任講師 (R2.4)	-
92	兼任	講師	ハンバ ヨウコ 葉柴 陽子 <令和3年4月>		修士 (教育学)		司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開【隔年】	1前・後		4	2	メディカルケア 虎ノ門 (平25.8)	-

- (注)
- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
 - 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の取容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
 - 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等													
(教育学研究科 高度教育支援開発専攻)													
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担 単 位 数	当 年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する 週当たり平均 日数
2	専	教授	アノ リュウイチ 芦野 隆一 <令和3年4月>		理学博士		数理学教育特論※ 数理学教育特論演習※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 データ解析のための教学概論※ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	2前 2後	0.4 0.4	1 1	1 1	教授 (平17.4)	5日
3	専	教授	アダチ トモコ 安達 智子 <令和3年4月>		博士(教育 学)		産業・労働分野に関する理論と支援の展開I【隔年】 産業・労働分野に関する理論と支援の展開II【隔年】 地域教育とキャリア形成 プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	1前 1前 1後	1 1 2	1 1 1	1 1 1	教授 (令2.4)	5日
4	専	教授	イタタ ヤスシ 生田 泰志 <令和3年4月>		博士(人 間・環境 学)		地域・学校におけるスポーツ実践の理論と方法I スポーツ実践の課題解決のための実践研究I プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	1前 1後 1前	2 2 0.3	1 1 1	1 1 1	教授 (平27.4)	5日
8	専	教授	ウスダ トモコ 確田 智子 <令和3年4月>		博士(学 術)		地域・学校における生活環境学教育の理論と方法I 生活環境学の課題解決のための実践研究I プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	1前 1後 1前	2 2 0.4	1 1 1	1 1 1	教授 (平22.4)	5日
12	専	教授	キタガワ フミオ 北川 文雄 <令和3年4月>		教育学修士		地域音楽教育支援研究※ 音楽教育支援力高度化演習G プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	2前 1前 1前 1後	0.8 2 0.3 0.3	1 1 1 1	1 1 1 1	教授 (平24.4)	5日
14	専	教授	クマシロ オサム 神代 修 <令和3年4月>		大学		地域音楽教育支援研究※ 音楽教育支援力高度化演習D プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	2前 1前 1前 1後	1.2 2 0.3 0.3	1 1 1 1	1 1 1 1	教授 (平30.4)	5日
19	専	教授	センジュウ マチコ 千住 真智子 <令和3年4月>		体育学修士		地域・学校におけるスポーツ実践の理論と方法III スポーツ実践の課題解決のための実践研究III プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	1前 1後 1前 1後	2 2 0.3 0.3	1 1 1 1	1 1 1 1	教授 (平24.4)	5日
23	専	教授	タマイ ヒロコ 玉井 裕子 <令和3年4月>		教育学修士		音楽教育支援力高度化演習F プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	1前 1前 1後 2前 2後	2 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1	教授 (平28.4)	5日
24	専	教授	ツジオカ フヨシ 辻岡 強 <令和3年4月>		博士(工 学)		現代的教育研究方法演習※ 生涯学習としての自然科学(物理・化学分野)※ 自然科学教育特論(物理・化学分野)※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	1後 1前 2前 1前 2前 1前 1後 1後 2前 2後	1 0.6 0.4 2 2 0.4 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	教授 (平15.4)	5日
25	専	教授	デアイ ヤスヒロ 出相 泰裕 <令和3年4月>		文学修士 ※		現代社会の動向と教育協働※ 学習支援特論 生涯学習推進行政の動向 地域教育実践演習 プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	1前 1後 1後 2前 2前 1前 1後 1後 2前 2後	0.9 2 2 2 2 0.4 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	教授 (平30.4)	5日
26	専	教授	ナガイ ユミコ 永井 由美子 <令和3年4月>		博士(医 学)		地域・学校における健康科学教育の理論と方法II 健康科学の課題解決のための実践研究II プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	1前 1後 1前 1後	2 2 0.3 0.3	1 1 1 1	1 1 1 1	教授 (平24.4)	5日

天王寺キャンパス

調査番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担 単 位 数	当 年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する 週当たり平均 日数
27	専	教授	ナカツカサ ハルユキ 中務 晴之 <令和3年4月>		芸術学修士		地域音楽教育支援研究※ 音楽教育支援力高度化演習C プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	2前 1前 1後 1後 2前 2後		1.2 2 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平21.4)	5日
28	専	教授	ヒラギ アキラ 平木 彰 <令和3年4月>		博士(理 学)		数理学教育特論※ 数理学教育特論演習※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 データ解析のための数学概論※ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	2前 2後 1前 1前 2前 1前 1後 1後 2前 2後		0.5 0.5 2 2 0.4 0.3 0.3 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	教授 (平26.4)	5日
29	専	教授	フジタ オサム 藤田 修 <令和3年4月>		博士(工 学)		教育イノベーション概論 情報科学教育特論※ 情報科学教育特論演習※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 人工知能概論 先端技術の教育展開と教育データ分析演習 プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	2前 2後 1前 2前 1後 1後 1後 1後 1前 1後 2前 2後		2 0.7 0.7 2 2 2 2 0.3 0.3 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	教授 (平25.4)	5日
30	専	教授	フジタ ダイスケ 藤田 大輔 <令和3年4月>		医学博士		地域・学校における安全教育的理論と方法I 安全教育学の課題解決のための実践研究I プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	1前 1後 1前 1後 2前 2後		2 2 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平16.10)	5日
31	専	教授	マツガシラ ヨシロウ 町頭 義朗 <令和3年4月>		博士(数 理 学)		和算に学ぶ日本型数学教育 生涯学習としての数理学 数理科教材論※ 数理学教育特論※ 数理学教育特論演習※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 データ解析のための数学概論※ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	2前 1前 2前 2後 2後 1前 2前 1前 1後 1後 2前 2後		2 2 1.1 0.6 0.6 2 2 0.4 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	教授 (平26.4)	5日
32	専	教授	マツモト テツヤ 松本 鉄也 <令和3年4月>		博士(医 学)		地域・学校における健康科学教育的理論と方法I 健康科学の課題解決のための実践研究I プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	1前 1後 1前 1後 2前 2後		2 2 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平23.4)	5日
34	専	教授	モリオカ タツシ 森岡 達史 <令和3年4月>		博士(理 学)		数理学教育特論※ 数理学教育特論演習※ データ解析のための数学概論※ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	2前 2後 1前 1前 1後 1後 2前 2後		0.5 0.5 0.4 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1	教授 (平26.4)	5日
35	専	教授	モリモト アキラ 守本 晃 <令和3年4月>		理学修士		生涯学習としての情報科学※ 情報科学教育特論※ 情報科学教育特論演習※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 データ解析のための数学概論※ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	1前 2前 2後 1前 2前 1前 1前 1後 1後 2前 2後		1.1 0.7 0.7 2 2 0.4 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	教授 (平28.4)	5日
36	専	教授	ヨシダ マサユキ 吉田 雅行 <令和3年4月>		体育学修士		地域・学校におけるスポーツ実践の理論と方法II スポーツ実践の課題解決のための実践研究II プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	1前 1後 1前 1後 2前 2後		2 2 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1	教授 (平16.4)	5日
38	専	教授	アラサキ クニヒロ 新崎 国広 <令和3年4月>		修士(学 術)		現代社会の動向と教育協働※ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	1前 1前 1後 2前 2後		0.8 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1	特任教授 (令2.4)	5日
39	専	教授	イナガキ タクマ 稲垣 琢磨 <令和3年4月>		芸術学修士		音楽教育支援力高度化演習E プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究I 課題研究II	1前 1前 1後 2前 2後		2 0.3 0.3 2 2	1 1 1 1 1	特任教授 (令2.4)	5日

調査番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配年	当次	担単位数	当開講数	年間	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均数
44	専	准教授	エトウ リョウ 江藤 亮 <令和3年4月>		修士(デザイン学)		地域美術教育支援研究※ 美術教育支援力高度化演習※ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 1後	0.7 1.4	1 1	1 1	1 1	准教授 (平19.4)	5日
45	専	准教授	エノキ タイスケ 榎木 泰介 <令和3年4月>		博士(学術)		現代的教育研究方法演習※ 地域・学校における健康科学教育の理論と方法Ⅲ 健康科学の課題解決のための実践研究Ⅲ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1後 1前 1後 1前 1後	0.9 2 2 0.3 0.3	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1	准教授 (平26.4)	5日
46	専	准教授	オカモト マコ 岡本 麻子 <令和3年4月>		大学		音楽教育支援力高度化演習A プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 1前 1後	2 0.3 0.3	1 1 1	1 1 1	1 1 1	准教授 (平27.4)	5日
51	専	准教授	ゴトウ ケンスケ 後藤 健介 <令和3年4月>		博士(工学)		地域・学校における安全教育的理論と方法Ⅲ 安全教育学の課題解決のための実践研究Ⅲ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 1後 1前 1後	2 2 0.3 0.3	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	准教授 (平26.4)	5日
52	専	准教授	ゴミョウ マコト 五明 真 <令和3年4月>		修士(美術)		地域美術教育支援研究※ 美術教育支援力高度化演習※ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 1後 1前 1後	0.6 1.3 0.3 0.3	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	准教授 (平19.11)	5日
53	専	准教授	タカワ ヒロキ 高峯 裕樹 <令和3年4月>		修士(教育学)		現代的教育研究方法演習※ 生涯学習施設・職員特論 プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1後 1前 1前 1後	0.9 2 0.3 0.3	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	准教授 (平21.4)	5日
54	専	准教授	テラサカ アキコ 寺坂 明子 <令和3年4月>		博士(心理学)		現代社会の動向と教育協働※ 教育分野に関する理論と支援の展開Ⅰ 教育分野に関する理論と支援の展開Ⅱ 心理支援に関する理論と実践※ 心の健康教育に関する理論と実践Ⅱ【隔年】 心理実践実習ⅠB 心理実践実習ⅠC 心理実践実習ⅠD 心理実践実習ⅡA 心理実践実習ⅡB 心理実践実習ⅡC 心理実践実習ⅡD 心理実践実習ⅠA 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 1前 2前 1後 1通 1前 1前 1後 2通 2通 2前 2後 1通 1前 1前 1前 1前 1前 2前 2後	0.3 1 1 0.4 1 1 1 1 1 3 3 1 1 1 1 3 3 2 2	1 1	1 1	1 1	准教授 (平30.4)	5日
55	専	准教授	テラシマ ミドリ 寺島 みどり <令和3年4月>		修士(美術)		地域美術教育支援研究※ 美術教育支援力高度化演習※ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 1後 1前 1後	0.7 1.3 0.3 0.3	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	准教授 (平25.4)	5日
56	専	准教授	トヨサワ ジュンコ 豊沢 純子 <令和3年4月>		博士(心理学)		地域・学校における安全教育的理論と方法Ⅱ 安全教育学の課題解決のための実践研究Ⅱ プロジェクト演習A プロジェクト演習B 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 1後 1前 1後	2 2 0.3 0.3	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	准教授 (平25.4)	5日
58	専	准教授	ニシカワ ノリエ 西川 章江 <令和3年4月>		博士(農学)		地域・学校における生活環境学教育の理論と方法Ⅱ 生活環境学の課題解決のための実践研究Ⅱ プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 1後 1前 1後	2 2 0.3 0.3	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	准教授 (平29.4)	5日
63	専	准教授	モチヅキ ヒサトシ 望月 久絵 <令和3年4月>		博士(工学)		生涯学習としての情報科学※ 情報科学教育特論※ 情報科学教育特論演習※ 国際協働教育実践演習 日本型教育システム開発実践演習 データ分析のためのプログラミング 先端技術・データ活用演習 プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	1前 2前 2後 1前 2前 1後 1後 1前 1後	0.9 0.6 0.6 2 2 2 2 0.3 0.3	1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1	准教授 (平19.11)	5日
64	専	准教授	ヤマハタ マコト 山畑 誠 <令和3年4月>		大学		地域音楽教育支援研究※ 音楽教育支援力高度化演習B プロジェクト演習A※ プロジェクト演習B※ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ	2前 1前 1前 1後	0.8 2 0.3 0.3	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	准教授 (平26.4)	5日

調査 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担 単 位 数	当 年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する 週当たり平均 日数
69	兼担	教授	ササキ ヤスシ 佐々木 靖 <令和3年4月>		大学		プロジェクト演習B	1後		2	1	教授 (平29.4)	—
71	兼担	教授	タムラ トモコ 田村 知子 <令和3年4月>		博士(教育 学)		プロジェクト演習B	1後		2	1	教授 (平30.4)	—
78	兼担	教授	オカダ コウジ 岡田 耕治 <令和3年4月>		大学		識字・成人基礎教育実践研究	1後		2	1	特任教授 (令2.4)	—
81	兼担	准教授	カキモト トオル 垣本 徹 <令和3年4月>		大学		メディア・情報リテラシー特論 プロジェクト演習A プロジェクト演習B	1後 1前 1後		2 0.3 0.3	1 1 1	准教授 (平29.4)	—
84	兼担	准教授	サクマ アツシ 佐久間 敬史 <令和3年4月>		修士(教育 学)		社会に開かれた教育課程の実践研究	1前		2	1	准教授 (平20.4)	—
85	兼担	准教授	テラシマ コウスケ 寺嶋 浩介 <令和3年4月>		博士(情報 学)		教育ポートフォリオとデータ	1前		2	1	准教授 (平27.1)	—
88	兼担	准教授	ニロヤマ カズキ 庭山 和貴 <令和3年4月>		博士(心理 学)		学修評価とデータ	1後		2	1	准教授 (令2.4)	—

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の取容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行うようとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況

職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	9人	11人	2人	人	22人	
	修 士	人	人	人	5人	7人	5人	人	17人	
	学 士	人	人	人	1人	人	人	人	1人	
	短期大士 学	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准教授	博 士	人	人	7人	10人	人	人	人	17人	
	修 士	人	人	2人	3人	人	人	人	5人	
	学 士	人	人	1人	1人	1人	人	人	3人	
	短期大士 学	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士 学	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士 学	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	7人	19人	11人	2人	人	39人	
	修 士	人	人	2人	8人	7人	5人	人	22人	
	学 士	人	人	1人	2人	1人	人	人	4人	
	短期大士 学	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	